

2019年7月3日 新着情報

「水防災タイムライン・カンファレンス全国大会 2019 in 北海道」第1回 実行委員会が開催されました。

2019年6月17日(月)に札幌ガーデンパレスにおいて、「水防災タイムライン・カンファレンス全国大会 2019 in 北海道」第1回 実行委員会が開催されました。

水防災タイムライン・カンファレンスは、全国各地のタイムライン防災の普及・発展を目指して、全国でタイムライン防災の取り組みを行っている市町村、防災関係機関などが一堂に会し、情報共有や意見交換を行うべく、第1回目の三重県紀宝町を初めとし(2016年度)、熊本県球磨村・人吉市(2017年度)、大阪府貝塚市(2018年度)において、これまでに3回、カンファレンスが開催されています。4回目となる今年は、全国のうち最も多くの地域でタイムラインの取り組みが行われている北海道においての開催が決定いたしました。

それに伴い、会の企画・運営、その他の必要な協議・調整を担う組織として、「水防災タイムライン・カンファレンス全国大会 2019 in 北海道」実行委員会が設立されました。実行委員は、タイムライン防災の取り組みを行っている道内13市町村の首長で構成され、当機構は、滝川市とともにその事務局機関となっています。また、当機構の黒木代表理事と東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター客員教授の松尾氏がアドバイザーとして、選任されました。

「水防災タイムライン・カンファレンス全国大会 2019 in 北海道」は、11月5日に滝川市にて、11月6日に札幌市にて、計2日間に渡って開催されます。二日目の札幌会場では、シンポジウムが予定されており、どなたにも参加いただけます。詳細については、後日改めてご案内させていただきます。

<実行委員会の様子>

